# 角渕地区環境保全会からのお知らせ

## 1．施設の長寿命化について

保全会では、地域の農業用施設の長寿命化を図るため、老朽化が進んだ水路の改修工事を実施しております。

工事は、毎年度、計画的に実施されており、今年度は、約４４ｍの水路の改修を行いました。今後も、交付金の範囲内で水路等の補修・更新を行う予定です。

工事の影響で通行止めや迂回等により、皆さんに多大なご迷惑おかけすることがございますが、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

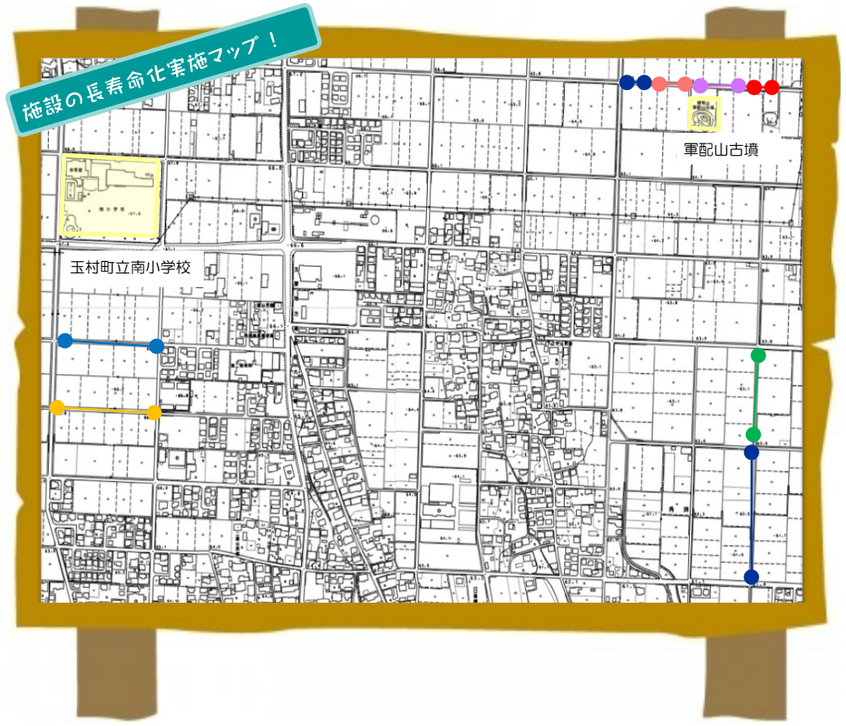
改修後の水路

現場説明の様子

## 2．施設の長寿命化実施個所と工事実績について

保全会では、平成２４年度から水路の長寿命化を図るための工事を実施しており、これまで約８００ｍに及ぶ水路の改修が実施されました。

次年度以降も皆さんと共に立てた計画に基づき、角渕地区内の施設の長寿命化に取り組んで参ります。




**○ 工 事 実 績 ！！**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 平成24年 | L=130m | 嵩上工事 | |
| 平成25年 | L=202m | U300×U300 | |
| 平成26年 | L=185m | U300×U300 | |
| 平成27年 | L=14.5m | U300×U300 | |
| | L=65m | U450×U450 | |
| 平成28年 | L=73m | U450×U450 | |
| 平成29年 | L=87m | U450×U450 | |
| 平成30年 | L=44m | U450×U450 | |

○総延長・・・800.5m

○事業費・・・19,963,800円

平成31年3月31日　代表：斉藤　直弥

# 角渕地区環境保全会だより

Vol.7

角渕地区環境保全会

# 平成30年度の活動を振り返って！

## ごあいさつ！　活動開始から７年が経過しました！

おかげさまで、角渕地区環境保全会が発足してから７年が経過しました。これまで保全会の活動が継続できたのも、地域の皆様のご協力のおかげと深く感謝しております。

近年、農業者の高齢化に伴い、担い手が不足する中で、農地や農業用施設を守り、後世に引き継いでいくためには、農業者以外の方々と協力し連携を深めていくことが重要だと考えております。このため、保全会においても、農業者以外の方々と連携を深めるべく、より多くの方々に農業に興味を持ってもらえるような活動を続けて参りますので、今後ともご協力の程、よろしくお願いいたします。

## 今年度の主な活動内容！

平成３０年度は、主に水路清掃や草刈り、畦塗作業等を行いました。また、景観形成のために農地にコスモスやオータムポエムを植えました。秋には、農地一面にキレイな花々を咲かせました。

壮大な風景ですので、皆さんも是非、見に来てください。

また、今年度も大きな事故もなく、無事に１年間の活動を終えることができました。来年度も細心の注意を払い、安全に活動に取り組んで参ります。

| 月／日 | 活動内容 | 月／日 | 活動内容 |
|---|---|---|---|
| 4/23 | 総会開催 | 8/28 | 事務・技術研修 |
| 5/13 | 草刈り活動 | 9/30 | 台風後見回り |
| 5/17 | 点検・診断 | 9/9 | 草刈り活動 |
| 5/29 | 技術研修 | 9/30 | 台風後見回り |
| 6/20 | 草刈り活動 | 10/17 | 畦畔再構築 |
| 7/15 | 草刈り活動 | 11/11 | 畦畔再構築 |
| 8/5 | コスモス播種 | 1/13 | 道祖神祭 |
| 8/7 | 畦畔再構築 | 1/17 | 施設の機能診断 |
| 8/12 | 草刈り活動 | 1/21 | 水路改修（現場説明） |

↑表以外にもたくさんの活動がありました！

# 活動のご紹介！！

## 第二保育所の園児たちとサツマイモの苗を植えました！

保全会の構成員としてご協力いただいている角渕長寿会の主催で、第二保育所の園児たちと一緒に遊休農地にサツマイモの苗を植えました。

園児たちは、みんな楽しそうに苗を植えてくれました。園児たちが植えてくれた苗はやがて大きな実となり、秋には園児たちの手で収穫されました。おいしく食べれたかな？

## 優良組織に角渕地区環境保全会が選ばれました！

平成３１年３月１８日（月）に「群馬県庁政庁の間」において「平成３０年度多面的機能支払優良活動表彰式」が開催されました。

これまでの活動が評価され、なんと今回、我々角渕地区環境保全会が優良活動組織に選ばれ、表彰されました。これも、地域の皆様と協力し合って活動を続けてきた成果であり、とても光栄なことだと感じております。

これからも、他の組織の模範となるよう誠意をもって活動に取り組んで参ります。

農村保全活動の5団体たたえる

県庁で表彰式

「多面的機能支払交付金」を活用して模範的な活動を続ける組織を県が表彰する「優良活動表彰式」が18日、県庁で開かれ、県内の5団体に賞状が贈られた。

同交付金は地域ぐるみで行う農地や農業用水路などの保全管理活動、農村環境保全活動に対して交付される。県農村整備課によると、県内では本年度、259団体が活用している。

表彰式で塚越昭一農政部長は「農地や用水路などの地域資源を地域が一体となって維持保全することは、本県農業の持続的発展と農村地域振興のために大変重要だ」とあいさつした。

表彰された組織は次の通り。

角渕地区環境保全会（玉村町）、道中郷域環境保全協議会（藤岡市）、長野原町広域協定（長野原町）、東峰むらづくり推進協議会（みなかみ町）、あずま高原みどり保全会（みどり市）

県庁で開かれた表彰式

↑『上毛新聞』に掲載されました！

（H31.3.19 発行）